

緩み防止ボルト拡販

スクリーン
今秋から規格品対応



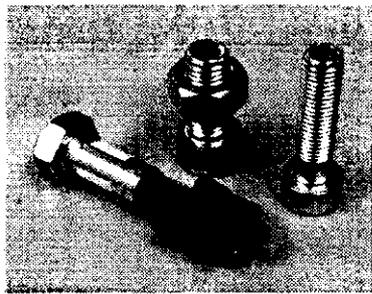
松林興社長

ボルトメーカーのアート
スクリーン（本社名古屋
北区生駒町、松林興社長、
電話052・915・32
95）は、緩み防止効果の
高い新型ボルト「モーシヨ

ンタイト」を拡販する。現
在、受注生産で対応してい
るが、今秋から規格品の販
売を開始する。商社を通じ
た販売のほか、国内や海外
のねじメーカーとの提携を
進め、販路拡大を図る。

モーシヨンタイトは、高
機能緩み防止ボルト。中部
経済産業局の戦略的基盤技
術高度化支援事業（サポイ

緩み防止ボルト「モーシヨ
ンタイト」



ン事業）として、名古屋
工業研究所と共同で開発
13年9月に市場投入した。
標準的なボルトよりも、

ねじ山を座面側にわずかに
傾斜させることで、締結の
際に弾性変形し、強い反発
力を発生させる仕組み。通
常のボルトと同じように締
め付けるだけで緩みを防ぐ
ことができる。疲労強度も
標準的なボルトの1・2倍
1・4倍と高く、振動や衝
撃に強く折れにくい。日本
や中国などの海外で特許を
取得している。大手二輪車
メーカーに採用されている
ほか、駅のホームドアなど
安全性が求められる場面で

も使用されている。

今後、販路拡大や認知度
向上に向けた事業展開を進
める。今秋から、商社を通
じて規格品の販売を開始す
るほか、国内のねじメーカ
ーとライセンス契約を結ん
で技術を提供しモーシヨ
ンタイトの生産・販売を委託
することも検討している。
さらに、米国の大手ねじメ
ーカーとも交渉を行ってお
り、海外展開も視野に入れ
る。モノづくり関連の展示
会や異業種交流会への出展
も予定しており、PRを行
っていく考え。

松林社長は「提携を進め
ていくことで、モーシヨ
ンタイトを広げていきたい。
国内外の自動車メーカーや
二輪車メーカーなどでの採
用をめざしたい」と話して
いる。

2015年(平成27年) 7月16日 木曜日

中 部 経 済 新